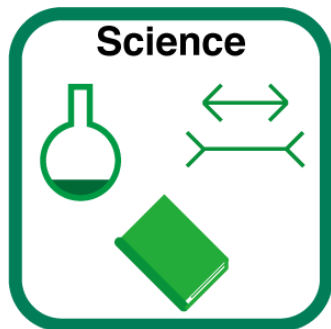




# みるみるオノマトペ

ことばが想起させるイメージの、まとめり/ちらばりはどれくらい？

この展示では、「はじめて出会うオノマトペ」がみなさんを待っています。出会ったときに感じたイメージを心に留め、それにピッタリな「表情の絵文字」を選びましょう。みなさんが選んだ絵文字を並べてみると、このオノマトペが与えるイメージの全体像が浮かび上がってくるはずです。



# 科学をつくる

科学の知識は、どのようにつくられている？

この展示では、キノコの図鑑を眺めるところから、「仮説を立てて、確かめる」という「科学の知識のつくり方」を体験していきます。みなさんから集まる、たくさんの仮説と確かめ結果が、ここに「科学」をつくります。

「知識のつくり方」に着目してみえてきた科学の姿と、わたしたちはどのように関わることができるのでしょうか？



# ねじまげ見出し

「目を引く」かつ「正確」情報発信のあり方とは？

私たちが触れる情報は、魅力的な言葉で彩られている反面、内容がねじまげられた極端な煽り文句も氾濫しています。

この展示では、情報の発信者の視点から、その思惑や意図を考えていきます。「わかりやすく、正確な情報発信」とはこういったものなのでしょうか。玉石混淆の山と、どう向き合っていけばよいのでしょうか。



# 「専門家」を再考する

信頼できる専門家をどう見極め、どう関われば良いだろう？

とりわけコロナ禍では、さまざまな場面で「専門家」と呼ばれる人が登場しました。私たちは、そうした人々の中から信頼できる専門家をどのように見極められるでしょうか。また、専門家からの助言を、どんなふうを受け止めて、判断すると良いでしょうか。

日々の行動を振り返りながら、専門家との付き合い方を探ります。